

「蜂須賀正勝公 生誕500年」記念事業実施業務 評価基準

評価（審査）項目		評価（審査）の視点	配点
共通	(1)事業の理解度	・ 事業目的を理解した上での提案となっているか。	20
企画提案内容の 優位性	(2)企画内容 ・ 企画展示 ・ 蜂須賀家に関する講演等 ・ 伝統文化体験 ・ 伝統芸能の実演 ・ 食文化体験	・ 蜂須賀家や徳島の歴史・文化など、子ども達をはじめ多くの方に理解していただくような提案となっているか。 ・ 当時の人々の暮らしぶりや思いを巡らせるような、趣向を凝らした提案となっているか。 ・ 伝統文化体験等を通じて、徳島の魅力を理解できるような提案がされているか。	40
	(3)独自提案	・ 本業務をより魅力的で効果的なものとするための独自提案がされているか。	15
	(4)広報及び効果検証	・ 多くの方々に知ってもらえる効果的な周知方法が提案されているか。 ・ アンケートの内容や集計方法が具体的であるか。	10
	(5)実施体制 ・ 組織図、人員等	・ 業務を円滑に遂行できる実施体制及び必要な連携体制について、具体的に提案しているか。	10
業務遂行 能力	(6)業務進行 ・ スケジュール	・ 本事業を進行する上で具体的かつ現実的な業務スケジュールとなっているか。	10
	(7)事業者（提案者）の実績	・ 行政機関等（公益的組織含む）若しくは民間企業での今回の提案を裏付ける類似実績は十分か。	5
予算の 妥当性	(8)見積書	・ 予算内での効果的かつ効率的な提案がなされており、提案内容と整合性が図られているか。	10
合計			120